

病院データ

住所	〒067-8585 江別市若草町6番地
URL	https://www.ebetsu-hospital.jp/
連絡先(窓口)	事務局管理課総務係 011-382-5151 (代表) hos-kanri@city.ebetsu.lg.jp
病床数	337床
専門研修指導医数	2人
臨床研修指導医数	14人
外来患者数	571人/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	175人/日※令和4年度(2022年度)実績
給与(月額)	53万円



専門研修プログラム

内科 江別市立病院内科専門研修プログラム

当プログラムは、既に総合内科後期研修で高い実績を誇る江別市立病院を中心として、札幌市の高度専門医療機関群と、医療過疎を抱える地区の病院群を連携施設としており、質の高い総合内科研修を骨格として高度専門医療から地域医療までを有機的に研修できる充実した仕組みとなっています。

- 〔連携施設〕
- 【大学病院】札幌医科大学附属病院／旭川医科大学病院
 - 【病院】市立札幌病院／札幌徳洲会病院／札幌東徳洲会病院／町立南幌病院／砂川市立病院／留萌市立病院
 - 【特別連携等】北海道立羽幌病院

院長から



院長 富山 光広

江別市立病院は、江別市とその近隣市町村を含め約16万人の診療圏の中にある地域の中核病院です。平成20年に公立病院でも先駆けとなる総合内科を設立して以来、総合内科を病院機能の中核として、地域住民がより安心して受診できる医療体制を確立するとともに、地域医療や総合診療を目指す若い医師が集まるマグネットホスピタルを目指し、総合内科を中心とした教育・研修システムを築いてきました。

プログラム統括責任者から

江別市立病院内科専門研修プログラムは総合内科を中心として構成しており、病歴聴取、身体診察を診療の中心にすえ、それを極め、適切な臨床推論により患者マネージメントを行います。将来、総合内科指導医などを目指す医師だけでなく、内科の各サブスペシャリティを目指す医師にとっても、ハイレベルな内科臨床力をつけることができます。専門家として向上していくためには、内科としての裾野の広さが必要です。



プログラム統括責任者 青木 健志